

スクラムだより

平成21年12月18日発行(第15号)



親子旅行 (九月六日)

岩手県小岩井農場にて親子旅行を行いました。今年の旅行は大変天気に恵まれ、利用者の皆さんもとても楽しそうでした。牛の乳しぼりを体験した方や馬車に乗ったりお土産をあれやこれやと見ながら買い物をしたりと、思い出がまたひとつ増えたことと思います。

発行 秋田県社会福祉事業団 やまばと園

〒012-0106 秋田県湯沢市三梨町字飯田ニッ森43

TEL 0183-42-2141

E-mail yamabato@fukinoto.or.jp

HP <http://www.fukinoto.or.jp/yamabato/>

※写真掲載につきましては、ご本人様及び保護者の方の同意を得て掲載しております。

やまばと園祭

(十月十日)

平成二十一年度のやまばと園祭が開催されました。体育館で行われたステージ発表では、各種別ごとの報告、利用者職員による合同演芸、雄勝吹奏楽愛好会による演奏などが行われ、園祭テーマであるあかるい風が吹きわたるステージ発表をすることができました。また、利用者、保護者からの作品展示やフリーマーケットを開催し、約二百人の方に来園していただき大盛況のなか無事終了することができました。ご協力していただいた皆様本当にありがとうございました。



トキめき新潟大会参加

(十月十日、十二日)

全国障害者スポーツ大会トキめき新潟大会に佐藤和幸さんが秋田県代表として参加しました。五十m、百m走に出場し五十mでは四位で自己ベストタイムを出すことができました。また、百mでは残念ながら七位でしたが、充実した大会を過ごすことができました。



和幸さん談
負けてしまいメダルが取れず、とても悔しかったが、とても楽しい思い出ができた。
今後体力をもっとつけて、また出場したい。

県スポーツ大会

(九月五日)

澄みきった青空のもと、やまばと園の若き勇者5名は、メダル獲得のため、また自己ベストのため一生懸命戦いました。メダルの有無に関係なく思いっきりトラックを駆け抜けました。



卓球バレー大会

(八月二十七日)

湯沢市総合体育館にて大会が行われ、六名の利用者が参加しました。強豪がそろうなか、予選リーグを勝ち抜き、みんなのチームワークで見事優勝することができました。心に残る楽しい一日でした。



ふれあいコンサート

(十月二十日)

日本ピアノ調律協会秋田ブロック主催のコンサートが園体育館で行われ、稲川養護学校さん、皆瀬更生園さんの利用者の皆さんと一緒に鑑賞しました。利用者の方々が知っている曲が多く、一緒に口ずさんだり、手踊りをする方もいるなど大変楽しんでいました。



栗拾い

(九月二十九日)

今年も湯沢南ロータリークラブから招待をいただき、利用者二十名で湯沢市観光栗園にて栗拾いを行いました。栗拾い用のネットに溢れるほど栗を拾う方もいて、大いに楽しむことができました。拾った栗は後日栗ご飯などにしておいしく頂きました。



リンゴ狩り

(十一月十日)

今年も駒形町東福寺の高橋茂さんの招待をいただきリンゴ狩りを行いました。もぎ取ったリンゴをその場で丸かじりする利用者の方もあり、皆さん真つ赤なリンゴのようにキラキラした笑顔を見せていました。収穫したリンゴは園の利用者の皆さんで後日おいしく頂きました。



秋季昼食会

(十月一日)

天候に恵まれた秋晴れの日、昼食会が開催されました。いつもとは違う雰囲気と焼肉の香ばしい香りが漂うなかで、利用者の皆さんみんなで輪になり顔をあわせ楽しく食事をしました。お酒も入り、だいぶ気分がよくなった利用者の方もいらしていました。



親ばと会との交流

(十一月十六日)

体育館にて親ばと会との交流会が行われ、フライングディスクリレーなどを行いました。最初は皆さん照れくさそうにしていたものが、直ぐにうちとけ、後半は盛り上がり白熱した試合となりました。とても楽しい時間を過ごすことができました。



自己評価について

今年度は、国と県の推し進める「福祉サービス第三者評価」の基準を基に、現行の自己評価基準を見直した上で、更に事業団独自の項目として「高齢利用者の支援」(これに関しては、当園では該当せず、評価しません)、「就労支援」「地域生活支援」に関する事項を加えたもので、九月に自己評価を実施しました。自己評価の結果については、課題として三ヶ月前にしましたが、いずれも今年度中に取り組みました。この結果に満足することなく、検討と改善を行いながら、更なるサービスの向上に向けて、職員一丸となって、利用者支援に努めたいと思っております。

苦情解決状況

平成二十一年四月から十一月までの状況です。今後とも利用者の皆さんの生活の質向上のためご意見、ご助言をお願いします。

内容	受付数	苦情解決結果	
		相談助言	その他
サービス	2	2	
施設整備	1		1
被害・損害	1	1	
合計	4	3	1

苦情の内容

- ・共同のテレビで好きな番組が見れない
- ・利用者の居室変更
- ・NHKデジタルを見れるようにしてほしい
- ・衣類の管理について

平成二十一年度

地域環境美化功労団体表彰

(十月二十八日)

秋田県庁正庁において、当園が平成二十一年度環境・保健事業功労者表彰式にて地域環境美化功労団体として受賞することとなりました。利用者を代表して高橋崇さんが出席し、背広を着た崇さんはやや緊張した様子でしたが堂々と壇上にて受賞しました。園ではやまばと学園時代から周辺の道路の清掃を行っておりこれからも続けていきたいと思っております。



今後の行事予定

- 十二月二十四日
- ・年末楽しみ会
- クリスマスバイキング
- 一月
- ・成人を祝う会
- 二月
- ・節分豆まき
- ・室内レクリエーション
- 三月
- ・ひな祭バイキング
- ・慰労会
- ・卒業を祝う会

ちよつといい話

・送迎の車中の話から

ケアホームで宿泊体験をした当園入所の利用者の方が帰園のため園に向かう車中、同乗していたケアホーム入居者の方たちに昨日食べた夕食がとてもおいしかったことやコーヒを飲んだこと、小さな風呂に入ったことなどちよつと違った体験を矢継ぎ早にしかも楽しそうに話していました。何気なく聞いていた入居者の方々には普段の生活であったとしても、宿泊体験をした利用者の方にとって貴重な体験であったことでしょう。秋の夜長を十分楽しみ、また泊まってみたいと話していました。

・気遣いは病を治す

今日は土曜日、昨日発熱し体調の悪い利用者の方がソファに座り休んでいました。午前の検温をしようと職員がそばに行くのと隣に座っていた年上の利用者の方が「早く良くなつてね」と優しく頭をなでていました。その励ましが通じたのか、体調の悪かった利用者の方はその後発熱もなく元気になりました。

・才能にあふれています

当園を利用されている方の作品が、特文連のポスターに選ばれ表彰されました。カラフルな服を着た人たちが楽しんでいる様子で見る側がほっとする作品です。園内に貼っていますので是非ご覧くださいと思います。

新任職員紹介

十一月二日よりこまち寮で勤務している大崎哲子です。音楽が大好きで歌を唄ったり、絵や陶芸の品物を見たり、花(多肉植物も含む)が好きです。スポーツは得意ではありません。得意な人たちがうらやましいです。「もっとスポーツをやっていたら大きくなれたかなあ」とも思っています。そんな私ですが、どうぞ皆様よろしくお願いします。